

## Medical Innovation by NCGM and Commons

### 開催レポート： 第3回 海外医療機器の最新動向勉強会

2018年3月8日（木）、国立国際医療研究センター研修センター棟セミナー室3・4にて、MINCの会「第3回海外医療機器の最新動向勉強会」を開催いたしました。行政機関、病院関係者、企業、医工連携関係者、53名の参加をいただきました。年度末のお忙しい中、ありがとうございました。

#### ■ MINCの会 勉強会について

海外医療機器情報誌の日本語訳版「Medical Globe」（株式会社カワニシホールディングス発行）から最新の記事の抜粋を資料として、情報共有を行う勉強会を定期的で開催しています。第3回は国立国際医療研究センター病院より、原久男先生（循環器内科）、石浦信子先生（皮膚科）山本裕香先生・上田高志先生（眼科）の4名の医師をコメンテーターとしてお招きし、またジンマー・バイオメット 合同会社と日本ストライカー株式会社よりスパイン（整形）を専門とした方々にご参加をいただき、海外の最新医療機器についてディスカッションをおこないました。

#### 【ディスカッション記事】

マック大の学生が熱によるメラノーマ診断デバイス「sKan」を開発（皮膚科）  
 ABS 社が冠動脈分岐部用ステントシステムの臨床試験を開始（循環器内科）  
 メトロニックのリードレスペースメーカ「Micra」の日本での販売状況（循環器内科）  
 Nexxt 社の椎体間ケージ&椎体部分置換用スペーサー「NEXXT MATRIX」(整形外科)  
 Bio-Tissue 社の眼表面疾患治療用デバイス「PROKERA」（眼科）  
 iSTAR 社のポラス構造の MIGS 用デバイス「MINIject」（眼科）

#### 【記事紹介】

Mellon Medical 社の縫合糸による自動縫合器「Switch」  
 TransEnterix社が手術支援ロボットSenhanceの市販前届を完了  
 MITが経口摂取可能なカプセル型の蠕動運動モニターを開発中  
 ACS 社、変形性膝関節症用軟骨再生ゲルを開発中



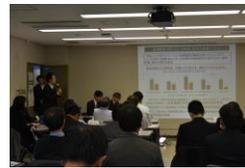
↑  
先生との  
ディスカッション



<http://www.kawanishi-md.co.jp/mg/index.asp>

#### ■ ご来賓の皆さま

医工連携に関わる行政機関、経済産業省、厚生労働省、AMED、東京都よりご参加いただきました。第3回では厚生労働省、AMEDより政策紹介もいただきました。



政策紹介の様子

←厚生労働省

AMED →



日本医工ものづくりコモンズ  
 国立国際医療研究センター  
 株式会社カワニシホールディングス  
 の協力によってMINCの会の勉強会  
 が成り立っています。

#### 📝 参加者からの声

- ✓先生から直接ご意見やお話が聞けるのは良い勉強会だと思います。
- ✓大変勉強になりました ✓とてもいい雰囲気良かったです。
- ✓今後とも継続お願いいたします。

#### ◇ 事務局より御礼

年度末のお忙しい中、行政の皆さま、コメンテーターの先生方、多くの企業の皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。第3回では2社の企業からコメントをいただき、活発な議論をおこないました。今後も改革をしながら、有意義な勉強会を継続していきたいと考えております。第4回は 2018年5月9日（水） 18時より、国立国際医療研究センター研修センター棟5階 大会議室にて開催いたします。